

全労金2019春季生活闘争ニュース・第34号

《合意速報No.16》

近畿労組が関連会社との団体交渉で、「基本合意」を表明しました！

近畿労組は、3月27日15時から、関連会社と「団体交渉」を開催し、基本合意を表明しました。要求と回答は以下の通りです。

		要 求（関連）			回 答（関連）		
		正社員	契約社員	嘱託社員	正社員	契約社員	嘱託社員
基本賃金		—			—		
一時金		1.0	週5日：80,000円 週4日以内：50,000円		0.86	週5日：73,000円 週4日以内：41,000円	
昨年実績		0.8	40,500～71,000		0.8	40,500～71,000	
安定雇用	無期転換	—	要求		—	応じられない	
	登用制度		(実現)			(実現)	
最低賃金		—			—		
雇用環境	シフトリターン	—			—		
	年休積立						
	私傷病休職						
公正処遇	年休						
	生休						
	母性保護						
単組独自要求		—	特別休暇を正社員と同様		—	結婚・配偶者出産・忌引を同一	
		季節休暇4日（有給）の付与			週4日以上：3日有給付与 週3日以内：3日付与、うち2日有給		

団体交渉において、会社からは「当社は、株式会社として安定的に事業を継続していくため、利益を確保することが何よりも重要なことである。また、会社の主要業務が近畿労働金庫、労働金庫連合会からの受託業務でありコストセンターとして、費用削減に引き続き貢献していく必要がある。この間の人員不足の中で、業務をこなせていることは、社員の奮闘・努力によるものと理解している。こうした状況の中で、要求内容については、会社内で十分協議を尽くしてきた。今年度の収支については、結果として順調に推移しているが、今後の想定される経営環境の厳しさを踏まえて回答した。賃金に関する要求については、社員の頑張りには報いるために、満額回答とはならなかったが、経営状況を踏まえて精一杯の内容とした。また、労働条件面の要求については、社内の労働条件を整備する内容とした。当社として、ろうきん事業の一翼を担い、その発展に寄与

していくためにも、業務を堅確に、また効率よく行うことが求められている。今後も安定的に事業を行っていくため、社員の確保をしたうえで、業務内容の見直しを行い、連携をはかって効率のいいバランスのとれた体制にしていきたいと考えている。社内には、さまざまな課題があるが、引き続き、労働条件の整備、人事評価制度の見直し等を検討する。コミュニケーションを大切にして働きやすい職場を構築するために見直すことは早急に進めたい」等の見解が表明されました。

奥中闘争委員長は、「今春闘にあたっては、会社を取り巻く環境や経営状況等を勘案するとともに、組合員と何度も議論を重ねたうえで厳選した掛け値なしの要求を組み立てた。年間一時金については、次年度以降の厳しい経営見通しにおいて、昨年実績を上回る回答であったことは、事業運営に対する社員・組合員の頑張り、今後の期待も込めて、会社からギリギリの判断が示されたものと受け止めている。諸休暇に関する要求については、季節休暇制度を週4日以上勤務の契約社員等に正社員と同様の付与に見直すことや、週3日以内勤務の契約社員等は年間3日のうち2日を有給扱いとすること、また、特別休暇制度のうち、結婚休暇、配偶者出産休暇、忌引休暇を正社員と同様の付与がされたことは、働き方関連法の趣旨だけでなく、会社が安定的に事業を行っていくために、社員の確保や労働条件の整備に向けた思いが示されたものと受け止めている。ろうきんビジネスサポートが近畿ろうきんの事業の一翼を担い、その発展に寄与していくためにも、人材確保・人材の定着化・人材育成が大事であり、そういった諸施策を進めるには、処遇や労働条件だけではなく、労金の理念や存在意義を理解し、社員のひとり一人が自らの仕事に誇りを持つとともに、会社の事業や将来に夢や希望を持つことが必要不可欠である。現在、近畿ろうきん労使では、組織風土改革について協議・検討を進めている。ろうきんビジネスサポートにおいても、春闘期間だけでなく、労使で積極的に議論していくことで課題解決を図っていきたい」等を表明しました。

単組は、①年間一時金について、昨年度実績を上回る回答が示されたこと、②諸休暇について、働き方改革関連法の考え方も踏まえて検討が進められたこと、③季節休暇について、契約等社員（週4日以上勤務者）を正社員と同様の付与へと見直しされたこととあわせて、休暇の取りやすい職場環境づくりを進めていくことの必要性についても労使で認識を共有することができたこと、等から基本合意を表明しました。

*合意単組（11単組／3月27日19時現在）

長野・北海道(金庫・関連)・四国・沖縄・セントラル・近畿(金庫)・北陸
九州(金庫)・九州(関連)・中国(金庫)・中国(関連)・東北(金庫)・東北(関連)
東海(金庫)・東海(関連)・近畿(関連)

以上